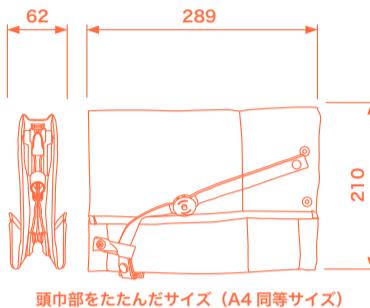


サッ! とかぶるだけで、ヘルメットと同じ機能を備えた未来型防災頭巾!

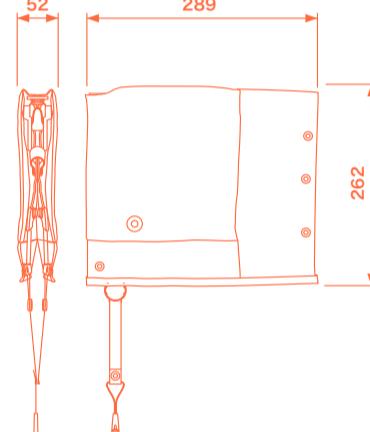
# tatasoft<sup>®</sup>

kinder

9 Profile



頭巾部をたたんだサイズ (A4 同等サイズ)



仕様

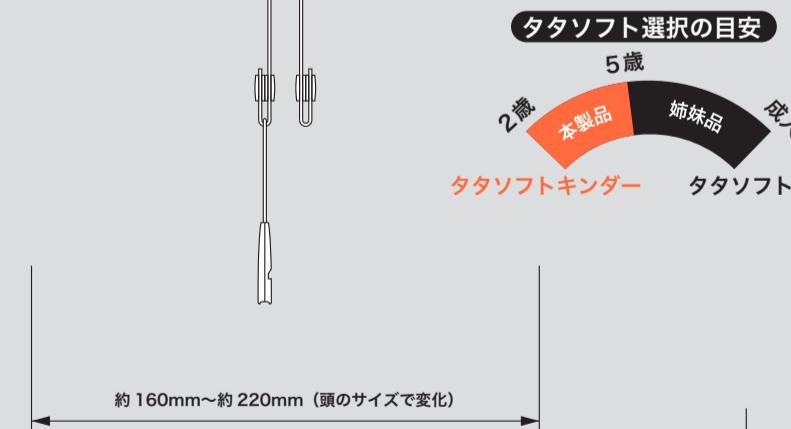
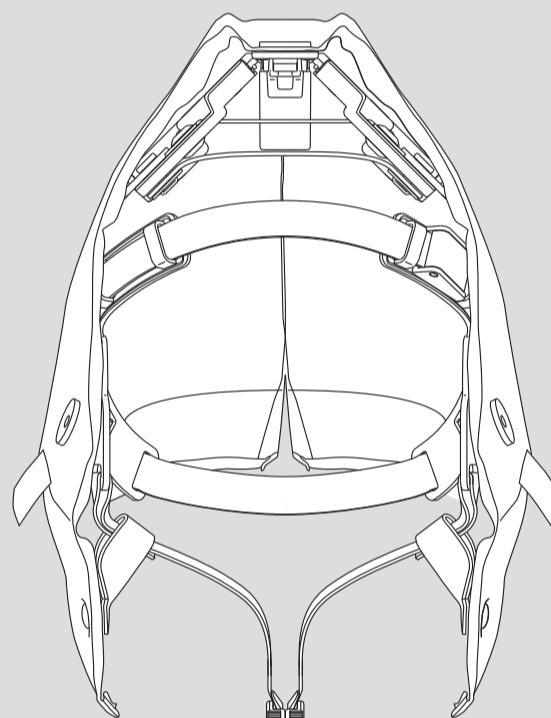
頭のサイズ: 45-65cmまで対応  
寸法: パッケージ参照  
重量: 372g  
\*寸法、重量等は若干の誤差がある場合があります。  
主な内装材質:  
ポリプロピレン樹脂 (PP)  
ポリカーボネート樹脂 (PC)  
主な外装材質:  
防災ズキン部表地: AT-1000 (アキレス株式会社)  
(公財)日本防災協会認定の防災製品を素材として使用しています。  
防災ズキン部裏地: 防炎ツイル F2600 アーネスト  
(公財)日本防災協会認定の防災製品を素材として使用しています。

厚生労働省保護帽規格  
「飛来・落下物用」  
国家検定合格品  
PAT/PAT.P

タタソフトキンダーは、収納性や携帯性に重点を置いて設計・開発された保護帽です。特に防災用としての使用を推奨します。  
保護帽は、厚生労働省の「保護帽の規格」に適合するもので、型式検定合格品には「労・検」のラベルが貼付されています。「労・検」のラベルに記載されている「飛来・落下物用」とは、上方からの物体の飛来または落下による危険を防止あるいは軽減するためのものです。  
タタソフトキンダーの内部には、発泡スチロールの衝撃吸収ライナーが装着されており、「墜落時保護用」ではありません。  
厚生労働省の「保護帽の規格」は、頭部の安全を確保するための最低限の基準を定めたものであり、保護性能には限界があります。従って「労・検」ラベルは絶対的に安全性を保証するものではありません。  
最大限の注意を払いご使用ください。

取扱説明 TSK-000-T  
パッケージ TSK-000-P  
Printed in Japan.

厚生労働省保護帽規格『飛来・落下物用』 国家検定合格品  
PAT/PAT.P  
MADE IN JAPAN.



4

5

8

0

2

5

8

6

1

0

7

3

3



- ・パッケージのフチで手などを切らないようご注意ください。
- ・必ず裏面の取扱説明を読んでからご使用ください。

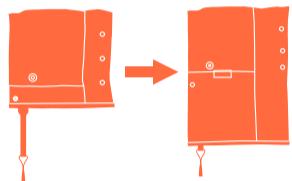


**トピックス！**  
頭巾部はご成長に合わせてレギュラーサイズ（頭巾部が長いタイプ）へ付け替えることが可能ですが、ただし、国家検定品のため、弊社工場での有償加工となりますことをご承知おきください。

頭巾部の交換にはいくつかのステップがございます。詳しくはWEBページをご確認ください。

姉妹品のキンダーは、タタソフトの機能をそのままに頭巾部の丈を短くした商品です。頭のサイズは、タタソフト同様45cm～に設計されています。小さな幼児の方は頭が極めて柔らかい成長段階にあるため、ヘッドバンドをきつく締めることは避けてください。

なお、お子様の頭のサイズが本商品の規格内であってもご使用による安全性を保証するものではありません。あらかじめ、ご理解の上ご使用ください。



## 保護帽 20 のチェックポイント

→ 保護帽を「保護帽の20のチェックポイント」によって点検し、少しでも異常が認められるものは使用してはいけません。

→ FRP製帽体 / 熟可塑性樹脂製帽体 (ABS, PC, PE, PP等)

- ① 縫がかけ又は折れているもの
- ② 衝撃の跡が認められるもの
- ③ すりきずが多いもの
- ④ 汚れが著しいもの
- ⑤ メーカーがあげた以外の穴があいているもの
- ⑥ ガラス繊維が浮き出しているもの(FRP製帽体)
- ⑦ 着装体取り付け穴にクラックがあるもの (FRP製帽体)
- ⑧ 著しい変色が認められるもの (熟可塑性樹脂製帽体)
- ⑨ 取り付け部(ブラケット、フック等)に異常があるもの (熟可塑性樹脂製帽体)
- ⑩ 変形しているもの (熟可塑性樹脂製帽体)

→ 衝撃吸収ライナー(発泡スチロール等)

- ⑪ 熱、溶剤等によって変形しているもの
- ⑫ 著しく汚れているもの
- ⑬ きず、割れが著しいもの

→ 着装体

- ⑭ 使用者が改造したもの
- ⑮ 環ひもが伸び又は、著しく汚れているもの
- ⑯ 缝い目がほつれているもの
- ⑰ ヘッドバンドが損傷しているもの
- ⑱ 汗、油等によって著しく汚れているもの
- ⑲ あごひもが損傷したり又は、著しく汚れているもの
- ⑳ 成形ハンモックにきずが付いているもの

## 別売 / 収納袋

マチ付き袋です。名前等情報記入が可能です。  
タタメットBCP、ズキン2、ズキン3  
も取扱っています。

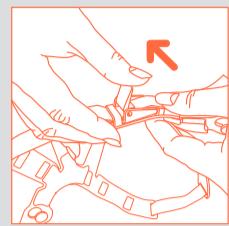
本体材質：ポリエチレン製



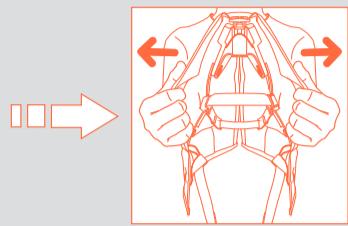
製造元：株式会社イエロー  
問い合わせ先：株式会社イエロー  
〒326-0844  
栃木県足利市鹿島町826-1  
tel 0284-63-3131 / fax 050-3737-0970  
HP : <http://www.yellow-inc.com/>  
Email : [info\\_1060@yellow-inc.com](mailto:info_1060@yellow-inc.com)

## tatasoftをつかう 3つのポイント

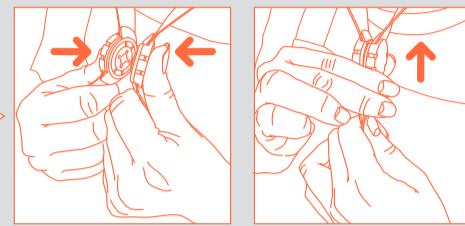
1:(事前準備)調整バックルを用いてベルトの長さを頭に合わせておく



2:頭巾を広げかぶる



3:あごひものロックスライダーで頭に固定する



## 各部 10 の名称と機能

① 帽体 1

(頭部を覆うやわらかい帽体 / おもに、火災から頭部を守る)

② 帽体 2

(頭部を覆うかたい帽体 / おもに、落下物から頭部を守る)

③ 衝撃吸収ライナー

(頭部への衝撃を吸収する部品)

④ ソフトクッション

(頭をやさしくフィットさせるクッション)

⑤ ヘッドバンド

(帽体を頭に固定する部品)

⑥ ヘッドバンド調整ベルト

(頭の周囲をやさしく固定し、本体の落下を防ぐ部品)

⑦ 調整バックル

(ベルトの長さを調節する部品)

⑧ TATA-TALK

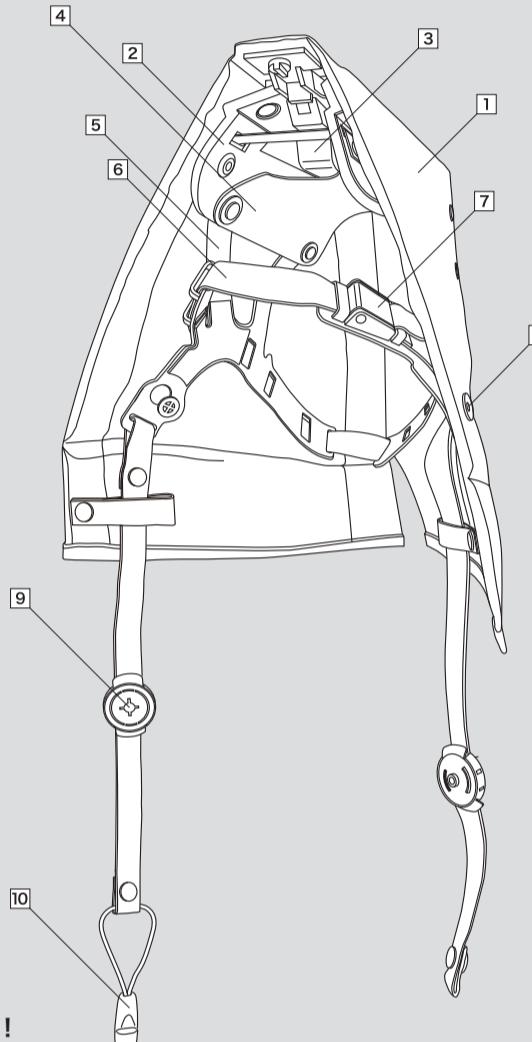
(外部の音を聞こえやすくするために開いた穴)

⑨ あごひもロックスライダー

(左右のあごひもを固定し、スライドさせ頭を固定する部品)

⑩ ホイッスル

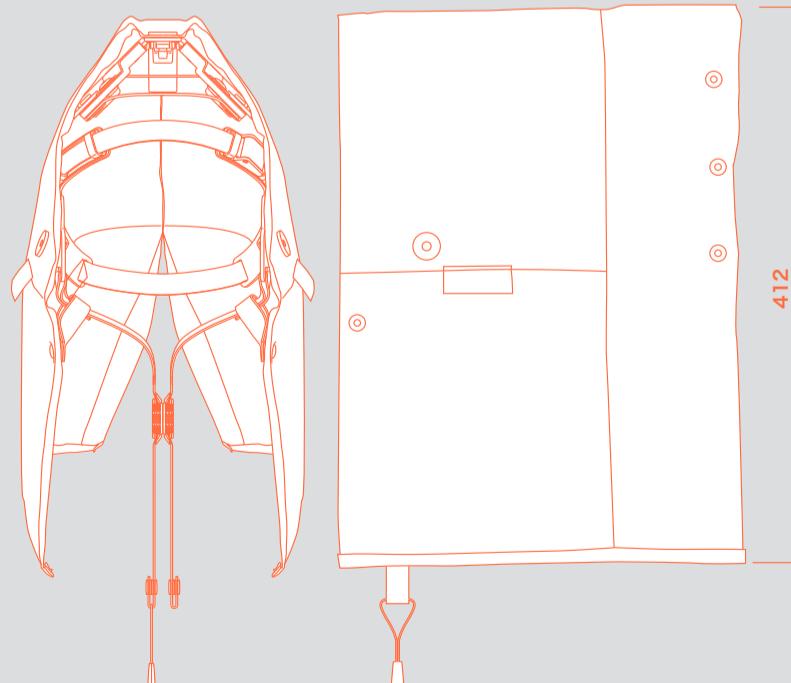
(周囲に自分の居場所を知らせる付属品)



## 姉妹品もあります

頭巾部の丈が長いタイプです。老若男女どなたにもピッタリ！

# tatasoft®



## tatasoftについて

姉妹品のタタソフトは、タタソフトキンダーの機能をそのままに頭巾部の丈を長くした商品です。頭のサイズは、タタソフトキンダー同様45cm～に設計されております。

なお、お子様の頭のサイズが本商品の規格内であってもご使用による安全性を保証するものではございません。あらかじめ、ご理解の上ご使用ください。

## 厚生労働省保護帽規格

国家検定合格品『飛来・落下物用』

重量：420g

\*寸法、重量等は若干の誤差がある場合があります。

## 重要

- ・無理に引っ張らない
- ・内装部分に座らない
- ・あごひもを持って振り回さない
- ・耳穴ボタンへものを入れない
- ・購入から6年間を目安に交換する
- ・乳児は使用しない
- ・分解しない
- ・部品に破損がみられた場合は使用しない

## 保護帽の取り扱いについて

警告：この取扱説明の内容どおり正しく守らないと、生命又は頭部に重大な傷害を及ぼすことを意味します。

①「労・検」ラベルが貼付されていない保護帽は使用してはなりません。

② ラベルを確かめて、作業に合った種類の保護帽を使用してください。

③一度でも大きな衝撃を受けたら、外観に異常が無くても使用しないでください。衝撃を受けた保護帽は性能が低下しているので、次に衝撃を受けたとき頭部を十分に保護することができます。

④あごひもは必ず正しく締めて着用してください。事故のとき保護帽が脱げて、頭部に重大な傷害を受けます。

⑤保護帽を改造あるいは加工したり、部品を取り除かないでください。保護帽は、各部品の全体のバランスで性能を発揮できるよう設計されています。改造したり部品を取り除くと頭部が保護できなくなります。

⑥構成される部品に劣化、異常が認められた場合は直ちに交換してください。

## CAUTION

注意：この取扱説明パッケージの内容どおり正しく守らないと、頭部に傷害を及ぼすことを意味します。

① ヘッドバンドの調節が悪いと、使用中ぐらつきたり脱げやすく、保護性能を十分に発揮することができません。

② メーカー指定以外の部品、付属品を取り付けないでください。機能が低下したり、性能が損なわれます。

③ メーカー指定の部品、付属品を取り付けるときは、部品、付属品の取扱説明に従って取り付けてください。

④ 部品類を紛失したときは、他の部品と代替したり、部品不足のまま使用してはなりません。性能が損なわれます。

⑤ 炉前、乾燥炉内、投光器のすぐ近く等のような高温な場所での長時間作業はしないでください。材質が変質し変色や変形を起こし、性能が低下します。

⑥ 夏季の自動車内や暖房器の近く等のような50°C以上の高温になる場所や、直射日光のある場所に長時間放置しないでください。材質が変質、変色や変形を起こし性能が低下します。

⑦ 帽体の塗装をしないでください。帽体の材質が侵され、性能が低下します。

⑧ 物を入れて運んだりしないでください。保護帽が変形し、着装体、衝撃吸収ライナー、帽体等を傷つけ性能が低下します。

⑨ ヘルメットを床等に放り投げると、衝撃で帽体の材質を傷め性能が低下しますので、ヘルメットは丁寧に扱ってください。

⑩ ラベル、ステッカー類等の貼付をしないでください。薬品、粘着材等によって帽体が侵されたりするおそれがあります。

⑪ 帽体の汚れは、水拭きしてください。ベンジン又はシンナー等の有機溶剤の使用は、帽体の破損、クラック、表面の溶け、シール剥がれの原因となります。また衝撃吸収ライナーの材質を傷めます。

⑫ 保護帽をかぶり原動機付き自転車を含むオートバイに乗車する事、また自転車用として使用する事もできません。保護帽は乗車用ヘルメット及び自転車用ヘルメットとは設計、製造、性能試験などの目的と方法が全く異なり別のものです。

取扱説明パッケージは、読み終わった後も大切に保管してください。

なお、取扱説明内容は、<http://www.yellow-inc.com/>からダウンロードが可能です。

